



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月1日

上場会社名 中部鋼鋳株式会社
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 上杉 武
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 2018年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 名

TEL 052-661-3811

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	24,834	14.6	867	61.2	905	59.9	572	62.0
2018年3月期第2四半期	21,671	28.7	2,235	43.7	2,257	49.8	1,508	51.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 565百万円 (68.8%) 2018年3月期第2四半期 1,812百万円 (84.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	20.48	
2018年3月期第2四半期	53.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	67,709	58,547	85.9
2018年3月期	67,517	58,417	86.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 58,191百万円 2018年3月期 58,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		9.00		10.00	19.00
2019年3月期		7.00			
2019年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の修正については、本日(2018年11月1日)公表の「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,100	17.1	2,400	20.5	2,400	21.2	1,500	36.3	53.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	30,200,000 株	2018年3月期	30,200,000 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	2,337,104 株	2018年3月期	2,127,404 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	27,969,353 株	2018年3月期2Q	28,072,619 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
[ご参考]	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策の効果により企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中貿易摩擦の影響による景気の下振れリスクや相次ぐ自然災害の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、好調な建設機械需要のほか、非住宅建築需要は首都圏再開発案件や物流施設等が堅調であり、土木需要についても堅調に推移しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格は高位で推移し、諸資材価格や輸送コストも上昇しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は248億3千4百万円と前年同期比31億6千2百万円の増収、経常利益は9億5百万円と前年同期比13億5千1百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億7千2百万円と前年同期比9億3千5百万円の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、当社の主要製品である厚板の需要が堅調に推移したことにより、販売数量・販売価格とも前年同期を上回りましたが、主原料や諸資材等のコストが上昇しました。その結果、売上高は234億2千6百万円と前年同期比29億7千9百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は7億4千7百万円と前年同期比13億6千9百万円の減益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房用グリスフィルターの受注量増加や厨房工事の増加により、売上高は2億8千3百万円と前年同期比5百万円の増収となったものの、グリスフィルター新洗浄工場の稼働に伴うコストの増加や広告看板製作の減収によりセグメント利益(営業利益)は4千4百万円と前年同期比1千4百万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、危険物倉庫の取扱量が増加したことにより、売上高は2億7千6百万円と前年同期比3千5百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は8千5百万円と前年同期比6百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、案件の積み上げにより、売上高は8億4千7百万円と前年同期比1億4千3百万円の増収となり、セグメント損失(営業損失)は2千9百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は4千6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、401億8千5百万円で、前連結会計年度末より、8億2千9百万円の増加となりました。その主な要因は、有価証券、仕掛品が減少したものの、受取手形及び売掛金、商品及び製品が増加したことによるものです。

固定資産は、275億2千4百万円で、前連結会計年度末より、6億3千7百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が減少したこと及び有形固定資産において減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、80億1千3百万円で、前連結会計年度末より、4百万円の増加となりました。

固定負債は、11億4千8百万円で、前連結会計年度末より、5千8百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、585億4千7百万円で、前連結会計年度末より、1億2千9百万円の増加となりました。その主な要因は、自己株式を取得したものの、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、81億1千6百万円となり、前連結会計年度末より22億6千5百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、9千9百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は3千1百万円の支出)となりました。

主として、税金等調整前四半期純利益9億2百万円、減価償却費の計上12億5千7百万円などの収入があったものの、売上債権の増加12億6千9百万円、法人税等の支払額7億円、たな卸資産の増加3億2千8百万円などの支出があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、16億8千9百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は29億1千9百万円の支出)となりました。

主として、定期預金の払戻による収入25億円などの収入があったものの、定期預金の預入による支出35億円、有形固定資産の取得による支出5億4千8百万円などの支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億3千6百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は2億5千4百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額2億8千万円、自己株式の取得による支出1億5千4百万円などの支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、2018年5月2日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、期末配当予想につきましては経営環境の先行きが不透明であったことから未定としておりましたが、最近の業績等を勘案し、1株当たり7円とすることといたします。詳細につきましては本日2018年11月1日公表の「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,482	6,416
受取手形及び売掛金	16,142	17,411
有価証券	9,804	9,103
商品及び製品	2,616	3,188
仕掛品	1,275	989
原材料及び貯蔵品	2,938	2,981
その他	93	92
貸倒引当金	—	△0
流動資産合計	39,355	40,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,005	7,831
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	12,471	12,526
土地	1,752	1,752
建設仮勘定	70	23
その他（純額）	5	4
有形固定資産合計	22,306	22,138
無形固定資産	123	105
投資その他の資産		
投資有価証券	4,644	4,216
長期貸付金	2	1
退職給付に係る資産	8	8
繰延税金資産	435	455
その他	642	601
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,731	5,280
固定資産合計	28,161	27,524
資産合計	67,517	67,709

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,789	5,766
未払金	541	1,053
未払法人税等	756	373
未払消費税等	244	105
賞与引当金	402	410
役員賞与引当金	4	1
その他	269	301
流動負債合計	8,008	8,013
固定負債		
役員退職慰労引当金	10	12
退職給付に係る負債	978	1,038
その他	101	97
固定負債合計	1,090	1,148
負債合計	9,099	9,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	47,867	48,159
自己株式	△1,044	△1,199
株主資本合計	57,398	57,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	752	734
為替換算調整勘定	8	△21
退職給付に係る調整累計額	△76	△56
その他の包括利益累計額合計	684	655
非支配株主持分	334	356
純資産合計	58,417	58,547
負債純資産合計	67,517	67,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	21,671	24,834
売上原価	17,260	21,452
売上総利益	4,411	3,381
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	1,037	1,348
役員報酬及び給料手当	446	477
賞与引当金繰入額	140	148
退職給付費用	49	47
その他	500	492
販売費及び一般管理費合計	2,175	2,514
営業利益	2,235	867
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	43	36
受取賃貸料	34	35
為替差益	1	19
雑収入	6	30
営業外収益合計	91	127
営業外費用		
支払利息	2	2
固定資産処分損	53	71
雑損失	14	14
営業外費用合計	70	88
経常利益	2,257	905
特別損失		
投資有価証券評価損	19	—
会員権評価損	—	3
特別損失合計	19	3
税金等調整前四半期純利益	2,237	902
法人税等	708	307
四半期純利益	1,529	594
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,508	572

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,529	594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	△18
為替換算調整勘定	△14	△30
退職給付に係る調整額	32	19
その他の包括利益合計	283	△28
四半期包括利益	1,812	565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,792	543
非支配株主に係る四半期包括利益	20	22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,237	902
減価償却費	1,302	1,257
投資有価証券評価損益(△は益)	19	—
会員権評価損	—	3
固定資産処分損益(△は益)	53	71
引当金の増減額(△は減少)	△24	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	88	88
受取利息及び受取配当金	△49	△41
支払利息	2	2
売上債権の増減額(△は増加)	△3,951	△1,269
たな卸資産の増減額(△は増加)	△556	△328
仕入債務の増減額(△は減少)	863	△22
未払消費税等の増減額(△は減少)	149	△138
その他	△60	15
小計	74	547
利息及び配当金の受取額	72	52
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△175	△700
法人税等の還付額	—	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,300	△3,500
定期預金の払戻による収入	2,700	2,500
有形固定資産の取得による支出	△997	△548
有形固定資産の売却による収入	0	1
有価証券の取得による支出	△3,305	△6,300
投資有価証券の取得による支出	△706	△405
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	3,801	6,600
その他	△111	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,919	△1,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△154
配当金の支払額	△252	△280
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254	△436
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,208	△2,265
現金及び現金同等物の期首残高	11,087	10,382
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,878	8,116

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	20,447	278	241	703	21,671
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	41	5	1,107	279	1,433
計	20,489	283	1,348	983	23,105
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,116	59	79	△46	2,208

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,208
セグメント間取引消去	39
全社費用(注)	△11
四半期連結損益計算書の営業利益	2,235

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	23,426	283	276	847	24,834
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	32	4	1,421	475	1,934
計	23,459	288	1,697	1,322	26,768
セグメント利益又はセグメント損失(△)	747	44	85	△29	847

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	847
セグメント間取引消去	25
全社費用(注)	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	867

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

[ご参考]

業績比較

2018年11月1日

1. 2019年3月期第2四半期 個別業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	17年度上期	18年度上期	増減	
売上高	19,433	22,155	+ 2,721	販売単価 +9.8 %
営業利益	2,053	642	△ 1,411	販売数量 +3.9 %
営業外損益	20	28	+ 7	売上高 +14.0 %
経常利益	2,074	670	△ 1,404	
特別損益	△ 19	△ 3	+ 16	
四半期純利益	1,417	456	△ 960	

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 販売単価の上昇	1,879	① 主原料払出単価の上昇	2,531
② 販売数量の増加	185	② 製造コストの上昇	899
③ 製造コストの低減	280	③ 販売運賃の増加	309
④ 営業外収益の増加	29	④ 一般管理費の増加	15
		⑤ 営業外費用の増加	21
		⑥ 売電損益の減益	2
計	2,373	計	3,777
増減合計		△ 1,404	

2. 2019年3月期第2四半期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	17年度上期	18年度上期	増減
売上高	21,671	24,834	+ 3,162
売上原価	17,260	21,452	+ 4,192
販売費及び一般管理費	2,175	2,514	+ 339
営業利益	2,235	867	△ 1,368
営業外収益	91	127	+ 35
営業外費用	70	88	+ 18
経常利益	2,257	905	△ 1,351
特別損益	△ 19	△ 3	+ 16
税金等調整前四半期純利益	2,237	902	△ 1,335
法人税等	708	307	△ 400
非支配株主に帰属する 四半期純利益	20	22	+ 1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,508	572	△ 935

(2) 連結キャッシュフロー(CF)

(単位:百万円)

	18年度上期	(前年度比)
I. 営業活動によるCF	△ 99	△ 68
II. 投資活動によるCF	△ 1,689	+ 1,229
III. 財務活動によるCF	△ 436	△ 181
IV. 換算差額	△ 38	△ 35
V. 増減額	△ 2,265	+ 943
VI. 現金・同等物の期首残高	10,382	△ 705
VII. 現金・同等物の期末残高	8,116	+ 237

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	連結	(前年度比)	個別		連結	(前年度比)	個別
資産の部	67,709	+ 192	66,045	負債の部	9,162	+ 62	10,984
流動資産	40,185	+ 829	39,256	流動負債	8,013	+ 4	10,055
当座資産	32,932	+ 502	32,142	支手及び買掛金	5,766	△ 22	5,005
棚卸資産	7,159	+ 328	7,009	短期借入金	-	-	2,691
その他	92	△ 1	104	その他	2,246	+ 27	2,358
固定資産	27,524	△ 637	26,788	固定負債	1,148	+ 58	928
有形固定資産	22,138	△ 167	20,062	純資産の部	58,547	+ 129	55,061
無形固定資産	105	△ 18	45	株主資本	57,535	+ 137	54,381
その他	5,280	△ 451	6,680	資本金	5,907	-	5,907
				資本剰余金	4,668	-	4,668
				利益剰余金等	46,960	+ 137	43,806
				その他の包括利益累計額	655	△ 28	-
				評価・換算差額等	-	-	679
				非支配株主持分	356	+ 21	-
資産	67,709	+ 192	66,045	負債・純資産	67,709	+ 192	66,045

3. 2019年3月期 連結・個別業績予想

(単位:百万円)

	個別	(前年度比)	連結	(前年度比)
売上高	47,800	+ 17.9	53,100	+ 17.1
経常利益	2,000	△ 26.1	2,400	△ 21.2
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,300	△ 39.7	1,500	△ 36.3